



(ふりがな)

児童氏名: \_\_\_\_\_ 生年月日: \_\_\_\_\_ (才)

記入日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

#### スコア換算法

各感覚領域のスコア合計 (Row Score) を算出します。次に、Raw Score欄の右換算表より、Raw Scoreを3段階評価尺度へ変換します。

この評価尺度は、4才から6才までのお子さんを対象に保護者が評定した場合のデータをもとに作成しています。対象児が、この年齢にあてはまらない場合、また保護者以外が評定した場合、その解釈には、注意が必要です。

|               |  |
|---------------|--|
| <b>Green</b>  | 典型的な状態<br>(健常児の約75%に見られる状態です)  |
| <b>Yellow</b> | 若干、感覚刺激の受け取り方に偏りの傾向が推測される状態<br>(健常児の約20%に見られる状態です)                             |
| <b>Red</b>    | 感覚刺激の受け取り方に偏りの傾向が推測される状態。すなわち、ある刺激に対して過敏であったり、鈍感であるような状態<br>(健常児の約5%に見られる状態です) |

| Modality Analysis | Raw Score | Green  | Yellow     | Red    |
|-------------------|-----------|--------|------------|--------|
| 前庭感覚              |           | ~~~24  | 25~~~~34   | 35~~~  |
| 触覚                |           | ~~~30  | 31~~~~46   | 47~~~  |
| 固有受容覚             |           | ~~~9   | 10~~~~15   | 16~~~  |
| 聴覚                |           | ~~~9   | 10~~~~18   | 19~~~  |
| 視覚                |           | ~~~13  | 14~~~~22   | 23~~~  |
| 嗅覚                |           | ~~~2   | 3~~~~7     | 8~~~   |
| 味覚                |           | ~~~5   | 6~~~~10    | 11~~~  |
| その他               |           | ~~~12  | 13~~~~21   | 22~~~  |
| 総合点               |           | ~~~109 | 110~~~~157 | 158~~~ |

Comments (Threshold etc.)

#### 使用上の注意

- 1) JSI-Rは、あくまでも行動の特徴/特性を捉えるためのもので、行動の優劣を測定するものではありません。
- 2) JSI-Rの結果は、必ずしも感覚刺激の受け取り方の偏りだけを反映するものではありません。
- 3) 感覚統合機能の評価のためには、JSI-Rの結果のみならず他の検査、観察より総合的に判断する必要があります。
- 4) JSI-Rは、評定者が異なる場合、その結果に差が見られることがあります(例えば、ある児童を保護者と療育者で評定した場合など)。これは、各々の評定者が、対象児童の別の行動側面を把握しているために生じると考えられます。対象児童の包括的な理解のために、JSI-Rは、立場の異なる複数の評定者によって施行されることをお勧め致します。
- 5) JSI-Rを療育(治療)効果測定の手段として用いる場合、同一評定者による結果を用いて比較されることを強くお勧め致します。
- 6) このサマリーシート(ver.2002/11)は、今後の研究成果を反映し随時更新される予定です。  
下記ホームページより絶えず最新版を入手し使用されることをお勧めいたします。